



会より さくら だより

第18号 2008年1月発行 社会福祉法人 さくら会

〒140-0013 品川区南大井5-19-1
☎(03)5753-3900(代)・FAX(03)5753-3955
ホームページ: <http://www.sakurakai.jp/>

謹賀新年



さくら会理事長

前田 武昭

皆さん、健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

さくら会は、平成12年に南大井事業部を開設し今年で9年目、平成16年に開設した西五反田事業部は5年目を迎えます。開設以来21世紀の保健・福祉・医療の担い手として、生き生きとした施設環境づくり、心のこもった質の高いサービスの提供とともに、地域社会に開かれた運営を目指してまいりました。

南大井では、区内唯一の老人保健施設・ケアセンター南大井を中心とした在宅支援の役割が一層求められています。また、西五反田では、区内初の全室個室のユニットケア方式を採用したケアホーム西五反田をコアに、家庭的な介護で自分らしい暮らしを送れるよう努めてまいります。

今年も職員一丸となって、地域や関係機関の方々と連携し、ご利用者の皆さんに喜んでいただけるようなサービスを提供すべく、精一杯の努力をする所存です。本年も一層のご指導とご愛顧を賜りますようお願いいたします。



大井第一町会連合会会長

高林 正敏

輝く新春をお迎えられ、お慶び申し上げます。高齢者の介護複合施設さくら会が地域に根付き、その役割を立派に遂行されている姿を拝見し、地域町会連合会として大変嬉しく存じます。と共に関係各位の多大のご努力の賜と存じます。私も設立準備会より今日まで評議員として参画させて頂きましたことを誇りに思います。

さくら会では高齢者が快適に過ごせるため多種のプログラムが組まれておりますが、それにも増して施設を訪れますと先ず職員の方々の優しい笑顔での対応が印象的です。身体能力の低下で心細い思いの利用者にとっては心癒やされ何よりのケアになっていると思えます。私の母もデイサービスに通所し温かい対応を受け取りも少し軽くなり、明るく過ごしています。この制度に感謝しています。

今後高齢者の増加と共にサービスの要求も多面的となり「さくら会」の役割は益々重責になると思います。地域もご協力をさせて頂き、さくら会のご発展とご活躍をご期待申し上げます。

*さくら会のマーク

重なりあう花びらは、人と人が互いに尊重し、理解を深め合う利用者やさくら会とのより良い関係づくりを象徴しています。

心も体も温かく

寒い日が続いていますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。自転車の皆様のお宅に元気に訪問するヘルパー達も、この季節は体調管理には特に注意して過ごしています。ゆっくりと湯船につきり、一日の疲れをいやし、一日を振り返り、気分転換するというヘルパーも多いようです。在宅で介護なさっているご家族様にとっても、入浴のひとは、ほっとできる貴重な時間だと思います。

冬の入浴は、関節や筋肉の動きを良くしたり、血液の循環を良くする効果がある反面、十分な準備を怠ると、思わぬ事故につながる危険がありますので、注意しましょう。

- ①脱衣場や浴室を暖めておく。
 - ②お湯につかるのは十五分位までとする。
 - ③食前食後の一時間は避ける。
 - ④入浴後は保温し、水分補給をする。
- 以上のことに注意して、体の状態に合わせて安全入浴し、健康維持に努めましょう。



さくら会ヘルパーステーション

第三者評価を 受審しました

このたび、ケアセンター南大井では、東京都福祉サービス第三者評価を受審いたしました。皆様にもアンケート等で、ご協力いただきありがとうございました。皆様からいただいた貴重なご意見の一部を紹介したいと思います。

「親をみていただいているうちは、お世話になっていいるという心の負い目で寡黙になっている方々に、何が一番困ったか、何が一番必要なサービスなのか匿名でアンケートをとって、これからのシステムにつなげてほしい。」「名札のある人となない人がいて、職員の名前を覚えられずにいます。声をかけたとしても名前を知らないとかけにくいです。」

この他にも多くのご意見をいただきました。最終結果は平成20年1月になる予定ですが、皆様に報告をする機会を持ちたいと考えております。課題は多くありますが、1人でも多くの方に安心してサービスを利用していただけるよう努力して参ります。

ケアセンター南大井

12月5日、消費生活 講座を開催しました

品川区消費者センターから消費生活相談員の方をお招きし、多発している高齢者への悪質商法の実態と、どうしたら被害に遭わないか、分かりやすく説明していただきました。

振込み詐欺等の言葉巧みなり取りを、実録に近い音声の入ったCDや、ビデオを見ながら学ぶ講座でしたので、参加者の皆様からは驚きの声が上がっていました。

「まさか自分が被害に遭うなんて!」とならないように学ば良い機会となりました。



さくらハイツ南大井

昨年の十一月に 浜川小学校の児童の 訪問がありました

寒い日が続いていましたが、風邪を吹き飛ばすように元気な声で利用者の方々に挨拶し日頃一生懸命練習したのでしょうか、元気いっぱい「そいや」という踊りを披露して下さいました。利用者の方々も手拍子や掛け声と一緒に盛り返り上がりフロアー全体が暖かい空気に包まれました。

その後、各グループに別れて紙芝居や手品、カルタなどご利用者の方々と一緒になって楽しみ、帰りには心のこもったお手紙をいただき、にぎやかに帰られました。利用者の方も自分のお孫さんを見送るように目を細め姿が見えなくなるまで手を振っていたのが印象的でした。

今後とも地域の皆様と連携をとりながら楽しいサービスを提供してまいります。



南大井在宅サービスセンター

月見橋の一年から

春はお花見、桜の花を追いかけて、目黒川沿いのドライブに出掛けました。端午の節句を皆さんでお祝いし、花の季節はベランダに咲く花を押し花にしてアレンジカードを作り、雨の季節は大型スクリーンで月見シアターを楽しみました。



七夕祭り、ミニ縁日で、家族の方も参加してください、お孫さんと仲良くヨーヨーつりに挑戦。ところてんはご自分でついで召し上がってご満悦のお顔を見せて頂きました。浴衣を着込んで、手拭いを小粋に首にかけ、月見音頭を踊りました。敬老会でのおやつバイキング、たくさんのご利用者の作品を展示させて頂いた「さくら会まつり」。

職員も一緒になってご利用者の皆さんと楽しんで手作りクリスマス。楽しい時間は、あっという間に過ぎてしまいます。本年も楽しく、有意義

月見橋在宅サービスセンター

な時間を月見橋で過ごす頂けます様、職員一丸となって努めてまいりますので、どうぞ宜しくお願いいたします。また、ボランティアの方々にもたくさんのご協力を頂きましてありがとうございます。昨年同様、新しき年も宜しくおねがいいたします。

ねずみ年の初詣は、荏原神社に参り、鏡開きはお汁粉作りで新年を祝います。

新年を迎えて

新年明けましておめでとうございます。南大井在宅介護支援センター・南大井第二在宅介護支援センターでは、昨年の12月1日から渡辺新所長のもと、総勢14名の介護支援専門員が地域の皆様、主に介護に関するご相談に応じます。

今年は特に、介護認定を受けていらっしゃる方々の方角への介護予防の取り組みや、地域作りの取り組みにも力を入れていきたいと考えております。

介護保険について、また介護予防のご相談がありましたら、お気軽にお近くの在宅介護支援センターまでお尋ねください。お待ちしております。

●●●意見箱から●●●

本年も引き続き、皆様から寄せられたご意見・ご要望を紹介させていただきます。

ご意見 「色々と食事のメニューにご苦労があると思いますが、野菜の煮物がたまには食べたいと申しております。我がままな望みですがお願いいたします。本当にお世話していただき助かっています。」

回答 「ご意見ありがとうございます。現在献立に、煮浸し（小松菜や白菜）や根菜煮、また肉じゃがを取り入れておりますが、今後は回数を見直していきたいと思えます。また、お召し上がりになりたい献立がございましたら、栄養士または職員にお気軽にお知らせ下さい。今後共、ご利用者の皆様に安全でかつ喜ばれる食事作りを行ってまいります」と考えております。」

これからも利用者、ご家族の皆様が快適にご利用いただけますよう、また更なるサービス向上に向け、職員一同努めてまいります。皆様もお気づきのことがございましたら、ご意見をお寄せ下さい。

新旧役員等の紹介

平成十九年中に改選されたさくら会の理事・評議員の皆様をご紹介します。（敬称略）

就任された役員等

理事・評議員

高瀬 茂 白岩 照男
齋藤 一人 佐々木美枝子

評議員

古澤 博行 小池 義彦
岩野 政彦 石原 忠
松尾 光恵

退任された役員等

理事・評議員

林 永直 天野 景明
藤井 重壽 田中 秀昭

評議員

大嶋 正明 藤本 一郎
木村 幸生 山口 正治
渡辺 公江

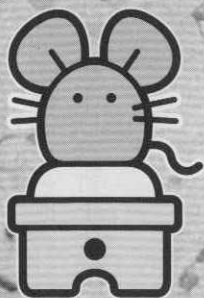
退任された役員等の皆様のこれまでのご尽力に感謝いたします。また、新しく役員等になられた皆様には、今後ともよろしくご指導をお願いいたします。

第6回

「さくら会まつり」報告

恒例となりました「さくら会まつり」が、今年も盛況のうちに開催されました。

地域の皆様からの厚意で集まった品々のミニバザー、各町会や地域センターの皆様による屋台、区内他法人のご協力による売店、ご利用者の方々の作品展、体力測定「コーナー」、スタンブラリー、ボランティアの皆様による手話ダンス・フラダンス・民謡・ハーモニカのステージなど、大いに盛り上がりました。ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。



さくら会だよりの感想をお聞かせ下さい。

〒140-0013 品川区南大井5-19-1

社会福祉法人さくら会 編集委員会 宛

次号のさくら会だよりは平成20年7月発行予定です。